

西日本フィナンシャルホールディングス

# 西日本FHD

ミニディスクロージャー誌 2022年9月期 2022年4月1日～2022年9月30日



©GROOVISIONS

長崎銀行 創業110周年記念特別企画

長崎特集 1

## 長崎シティルネッサンス

長崎特集 2

「長崎といつも一緒に。」  
地域経済・地域社会の  
発展を支援



長崎銀行本店・ワンクのラッピング路面電車

# ココロがある。 コタエがある。

西日本FHグループは、  
中期経営計画

「飛翔2023」地域の元気を創造する」の  
総仕上げに向けて、

さらにスピードを上げて

さまざまな取組みを進めています。

お客さまと地域の皆さまのため、

熱い「ココロ」でベストな「コタエ」をお届けする。

これは、私たち一人ひとりの目標であり

西日本FHグループとしての使命です。

ヒューマンタッチとデジタルのベストミックスで

総合力No.1の金融グループへ。

私たちの挑戦は続きます。

©GROOVISIONS

## 社会の未来のために、 私たちができることを。

西日本FHグループは、より良い社会の実現を目指し、  
SDGs(持続可能な開発目標)/ESG(環境・社会・ガバナンス)への取組みを推進しています。  
地域のみならず社会の未来のために地域金融機関としてできることを考え、  
グループ一丸となって積極的に取り組んでまいります。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



3 ごあいさつ

**グループ総合力を発揮し  
地域課題の解決を支援**

**長崎銀行 創業110周年記念特別企画**

長崎特集 1

5 **長崎シティルネッサンス**

長崎特集 2

9 「長崎といつも一緒に。」  
地域経済・地域社会の発展を支援

Medium-Term Business Plan

- 11 お客さま起点の  
“One to Oneソリューション”の提供
- 17 あなたにあった投資信託を選ぶポイントは？

SDGs/ESGへの取組み

- 19 福岡SDGsプロジェクト  
「未来をつくろう Make Fukuoka SDGs」がスタート
- 22 長崎銀行 創業110周年記念事業
- 25 歴史を振り返りながら地域の魅力をより深く知る  
新ふるさと発見誌『九州流 Kyushu-Ryu』11号
- 26 安心に向けた取組み
- 27 2022年9月期 業績ハイライト
- 29 プロフィール・ネットワーク・株式のご案内



# グループ総合力を発揮し 地域課題の解決を支援

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

## シティアスコムと九州リースサービスをグループ会社化

西日本F.Hは、2022年10月5日、㈱シティアスコムを連結子会社、㈱九州リースサービスを持分法適用会社としました。

当社グループは、銀行、カード、証券など多様かつ特長のある子会社群を有する総合金融グループですが、ここに九州トップクラスのICT企業と九州内で首位の事業規模を誇るリース会社加わることで、グループ総合力は飛躍的に向上します。

今後は、この両社を含めたグループ各社がこれまで以上に、緊密に連携することでソリューションの質を高め、お客さまと社会の課題解決、ならびに当社グループの業績企業価値の向上につなげてまいります。

## 長崎銀行創業110周年

長崎銀行は、2022年11月11日に創業110周年を迎えました。現在、長崎は、西九州新幹線の開業や「100年に1度」と言われる各地の再開発が進んでおり、大きく変化しようとしています。そのなかにおいて、長崎銀行は、従来の強みである個人向け

サービスに加え、法人営業強化による事業者向けサービスの充実に取り組んでいます。

同年4月からは、「長崎といつも一緒」〜おかげさまで110周年〜」をスローガンに、地域の皆さまへの感謝の思いを込め、記念定期預金の発売や音楽祭の開催などさまざまな記念事業を実施しています。

## 中計の総仕上げに向けて

欧米を中心に世界的なインフレが亢進する中、金融政策の見直しによる景気の減速懸念が浮上し、我が国でも物価上昇、供給制約など、先行きの不透明感が一層高まっています。

2020年4月にスタートした現中期経営計画「飛翔2023」地域の元気を創造する〜」では、環境の変化を見極めながら、伴走型の企業支援、グループ総合力の強化、デジタル戦略・業務革新の加速、SDGs/ESGへの取り組み強化などに注力してまいりました。

2023年3月までの現中計は、総じて順調に進捗していると評価しています。これまでの戦略・施策の展開を通じて当社グループの経営基盤は着実に強化されており、中計の総仕上げに向けて、さらにスピードを上げて取り組んでまいります。

## 業務革新の加速

西日本シティア銀行が2018年4月に開

始した業務革新は、組織全体に大きな質的变化をもたらしています。

業務フローの徹底したスリム化、タブレットやRPA等の活用によるデジタル化、店舗機能の見直しなどを進め、これまでに累計1,000人超に相当する本支店事務量を削減しました。これによって捻出した人員は、IT・デジタルや法人ソリューション、有価証券運用などの重点分野へ再配置しており、中計目標100名を上回る約160名に達しています。

業務革新は当社グループ全体の生産性向上に大きく寄与し、連結OHRの顕著な改善を実現しました。今後はこのノウハウや知識を、お客さまの経営課題解決のために活用してまいります。

## お客さま起点の「One to Oneソリューション」の提供

当社グループは、お客さま起点による「One to Oneソリューション」の提供を中計の基本戦略に掲げています。今後も引き続き、お客さまと当社グループをつなぐソリューションシップ・マネジメント機能を、さらに強化してまいります。

西日本フィナンシャルホールディングス  
代表取締役社長  
村上英之

## 企業へのソリューション

法人のお客さまに対しては、資金繰り等の普遍的なニーズに加え、世の中の潮流や社会課題、今であれば「SDGs/ESG」(DX)事業承継等の大きなテーマを勘案しながら、経営課題を把握・共有し、当社グループの幅広いソリューションを提供する「伴走型企業支援」を目指しています。

「SDGs/ESG」に関しては、融資商品を拡充させており、2022年10月に、企業の事業活動が環境・社会・経済に与える影響を分析・評価し、SDGsへの取り組みを支援する「ボジティブ・インパクト・ファイナンス」の取扱いを開始しました。

## 中期経営計画「飛翔2023～地域の元気を創造する～」

基本戦略	1. 地域の発展をリードするグループ総合力の発揮	地域経済の活性化
重点策	(1)地域の産業・雇用の創出に向けた創業支援 (2)地域開発における主導的役割の発揮 (3)地域の課題解決に向けたサポート体制の構築 (4)地域の魅力向上に向けた社会貢献活動	
基本戦略	2. お客さま起点の「One to Oneソリューション」の提供	お客さま満足度の向上
重点策	(1)お客さま起点のソリューション提供に向けた態勢構築 (2)企業へのソリューション提供 (3)個人のお客さまへのソリューション提供	
基本戦略	3. 持続的な成長に向けたリソース革新	強固な経営基盤
重点策	(1)業務革新の加速 (2)戦略的なリソースの再配置 (3)有価証券運用力の強化 (4)将来を見据えた戦略的投資の強化 (5)チャレンジする人財の育成と企業風土の改革	

「DX」に関しては、デジタルソリューションチームを中心に、パートナー企業の専門的知見も活用しながら、お客さまのデジタル化ニーズに対応しています。今後は、デジタルアスキムの開発力を活かすことで、お客さまごとにカスタマイズされたDX支援に力を注いでまいります。

また、法人版デジタルプラットフォーム「NCBビジネスステーション」の機能を強化しました。2022年7月に、トランザクションレンディングを活用した「NCBビジネスローンテトラ」の取扱いを開始し、同年9月には複数の金融機関の預金口座情報を照会・三元管理できる「他行口座照会サービ

スを導入しました。

### 個人のお客さまへのソリューション

個人のお客さまに対しては、「人生100年時代」を見据えた資産形成・承継等のニーズへの対応を進めています。

資産形成では、他社お取引分を含むお客さまの金融資産全体を見渡した上で、最適な資産運用を提案する「パステルノート」を活用しています。相続・資産承継では、「贈る」備える「遺す」分ける」といった多様なニーズに対応すべく、信託商品のラインアップを揃えています。

また、西日本シティ銀行アプリは、累計ダウンロード数が2022年9月末時点で1

28万件を突破しました。2022年11月には、小口送金サービス「ことら」の取扱いを開始するなど、今後も継続して機能拡充を進めてまいります。

### サステナビリティへの取組み

当社グループは、持続可能な社会実現への貢献を、経営戦略上の重要事項と位置付けています。

2022年3月には、持続可能な社会の実現に資するファイナンスを「サステナブルファイナンス」と定義し、2030年度までに累計2兆円とする実行額目標を策定しました。お客さまの規模や状況等に応じた多様なファイナンス支援等の取組みを強化してまいります。併せて当社グループ自身の気候変動への取組みとして、2030年度までのカーボンニュートラル達成を目指すCO<sub>2</sub>排出量削減目標を策定し、使用電力の再生可能エネルギーへの切替えや環境配慮型店舗への建替え等による電気使用量の削減などに取り組んでいます。

また、2022年9月、西日本シティ銀行は、(株)西日本新聞社、RKB毎日放送(株)、(株)通九州の地元4社で協働し、未来を担う子どもたちと一緒に、地場企業のSDGsへの取組みを発信し、機運を高める福岡SDGsプロジェクト「未来をつくる Make Fukoka SDGs」の活動をスタートさせました。文化・芸術活動や金融教育など、さまざまな地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。役員が食材を持ち寄り、子ども食堂などに寄付する「フードドライブ活動」は、西日本シティ銀行の筑紫地区10拠点からスタートし、現在までに長崎銀行の本支店も含め、約100拠点に拡大しました。今後も地域に密着した取組みを通じ、地

域のサステナビリティ向上に貢献してまいります。

### 多様な人財の活躍への取組み

当社グループは、多様な人財が活躍できる環境作り、長年注力してきました。

ダイバーシティ推進に関しては、仕事と家庭の両立支援制度の拡充などにより、女性管理職はこの10年間で大幅に増加しました。2022年7月には、厚生労働大臣から子育てサポート企業として「くるみん」の認定を取得しています。

また、理系出身者の新卒採用や幅広い業種のプロフェッショナル人財のキャリア採用も積極的に取り組んでいます。

人財育成に関しては、これまでの階層別の人財育成に加えて、当社グループの将来を担う「コンサルティング人財」「DX人財」「企画人財」といった戦略人財を計画的に育成しています。難易度の高い各種資格取得の支援や、専門部署でのOJTに加え、ビジネススクールや外部専門企業への派遣などを実施しています。

### おわりに

いま、世界的に不透明感が強まっています。その一方、SDGs/ESGやDXといった大きな変化は不可逆的なものといえます。

当社グループは環境変化に積極的に対応し続け、お客さまの課題解決に取り組むことで、元気な九州・福岡のさらなる発展に貢献したいと考えています。

これからも地域の皆さまとのパートナーシップを重視しながら、地域の課題解決や活力向上に取り組んでまいりますので、二層のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

# 長崎 ルネッサンス

Nagasaki City Renaissance

長崎銀行

創業 **110** 周年  
記念特別企画

長崎のまちとともに歩んで二世紀余。

西日本F Hグループの長崎銀行は

2022年11月、創業110周年を迎えました。

この栄えある節目の年に、長崎のまちも新たな歴史を刻もうとしています。

450年前から世界に開かれた港湾都市として、

国際交流の玄関口となってきたこの地で「100年に1度」といわれる

大変革（ルネッサンス）が進んでいるのです。

なかでも、同年9月の西九州新幹線開業で

陸の玄関口、長崎駅周辺エリアの変貌はめざましく、

人や文化や経済の交流拠点としての魅力を増しています。

## 100年の歴史を礎に 新たな「陸の玄関口」へ

日本が鎖国政策を布いていた450年前、長崎は出島を通じて唯一世界に開けたまちとして重要な役割を果たしました。さらに幕末の長崎港開港により各国から商船が来航し、国際貿易港として発展を遂げます。勝

海舟のお供で長崎を訪れた坂本龍馬が、港に停泊する多くの外国船を見て「長崎はわしの希望じゃ」と叫んだ話は有名です。

長崎銀行が「長崎貯金」として

創業した1912年（大正元年）には、すでに長崎市内に鉄

道が開通しており、同行も支店

網を広げながら地域とともに

発展の歴史を歩んできました。



上／約100年前と思われる長崎駅前の風景。西の終着駅として賑わいました（写真：長崎歴史文化博物館収蔵）。右／2025年にフルオープン予定の長崎駅周辺（パース提供：JR九州）。※整備計画は今後、変更になる可能性があります。



## 上海・モナコとともに 長崎の夜景が 世界新三大夜景に再認定

長崎港を山々が囲むすり鉢状の地形が、独自の立体的な夜景をつくり出す長崎。その美しさは2021年「世界夜景サミットin長崎」において、上海、モナコとともに「世界新三大夜景」に選ばれました。なかでも「1,000万ドルの夜景」と称される稲佐山からの眺めは、毎夜多くの人を魅了しています。



2020年には、稲佐山中腹と山頂を約8分で結ぶ長崎稲佐山スロープカーも運行開始。ガラス張りの車内から長崎の絶景が楽しめます。

- ① 約200年もの間、我が国で唯一西欧に開かれた窓として日本の近代化に大きな役割を果たした出島。江戸時代の景観を再現する復元整備が進み、2017年には出島表門橋が完成。昔と同じように入出りできるようになっています。
- ② 新幹線用のホームはシースルーになっている長崎の美しいまち並みが眺められます。屋根は東京ドームと同じ白い膜屋根で、明るく開放的な雰囲気です。
- ③ 2022年3月には長崎駅の1階に長崎の飲食や土産がそろった「長崎街道かもめ市場」がオープン。地酒&長崎料理が楽しめる「かもめ横町」や市内最大級のお土産ゾーンがあり、観光客の人気を集めています。
- ④ フルオープンに向けて整備が進む長崎駅東口。

それから一世紀あまりが過ぎ、長崎市は「100年にいちどの長崎」をテーマに、賑わいと国際観光都市らしい風景のあるまちへと変貌を遂げています。

大きな牽引力となったのが、2022年9月23日の西九州新幹線開業でした。博多〜長崎間の所要時間が最速約1時間20分（開業前は約1時間50分）に短縮されることで、交流人口拡大による地域活性化への期待が一気に加速。長崎駅周辺エリアを中心とした再開発が官民一

体となって進められています。

長崎駅周辺では、2025年のフルオープンをめざした「新たな陸の玄関口づくり」の真っ最中です。2023年秋に開業予定の新駅ビル（JR九州）は地上13階建てで、商業施設やオフィスに加え、同年初冬には九州初となるマリOTTホテルがオープンします。最終的には、駅ビルの敷地内に大屋根を備えた全天候型のイベント広場、駅東口には多目的広場や東口駅前交通広場なども整備され、市民

はもろろんのこと、長崎を訪れた人々がのびのびとくつろげる空間が創出される計画です。

西洋料理、カステラ、ボウリング、鉄橋など…。かつて多くの外国文化が長崎を通して日本に広まったことはご存じのとおりです。時は流れて令和の時代、今度はどんな新しい夢や希望を全国に広めてくれるのでしょうか。そういう意味でも長崎は、日本で一番ワクワクが詰まったまちなのかもしれません。





## 大規模交流施設で 感動とビジネスの 両立を

新長崎駅ビルとともに、長崎駅周辺再開発の一大プロジェクトに位置づけられているのが、県内初の本格的なコンベンション施設「出島メッセ長崎」です。交流の産業化による長崎創生をキーワードに2016年に市が策定した「長崎市まち・ひと・しごと創生戦略」の目玉事業の一つとして、2021年11月に開業しました。

「世界とつながる新しいDEJIMAの創生」をコンセプトにした施設の最大の強みは、長崎駅に直結した大規模コンベンション施設であること。さまざまな展示会やイベント、コンサートのほか、隣接する外資系高級ホテル・ヒルトン長崎と連携した国際会議に対応できるメリットも有しています。

一方、長崎駅の700メートルほど北側にジャパネットホールディングスが建設中の「長崎スタジアムシティ」プロジェクト(2024年9月竣

工目標)も、交流をテーマとした大型プロジェクトとして注目を集めています。

長崎スタジアムシティには、V・ファーレン長崎のホームとなるサッカースタジアムに加え、スポーツやエンターテインメントでも利用でき、バスケットボールチームの長崎ヴェルカのホームとなるアリーナおよび商業施設やホテル、オフィスビルを整備。スタジアムを中心とした複合施設で、感動とビジネスが両立した地域創生モデルの実現をめざしているといえます。

このように街の中心部にあり大型スタジアムの例は他になく、スポーツやライブ観戦を目的とした長崎独自の旅

スタイルの提案にもつながっていくと期待されています。

長崎市では、「100年にいちどの長崎」の未来図や観光情報をウェブや動画でも配信し、新しい魅力の発信にも力を注いでいます。クリアして、まだ見たことのない長崎にアクセスしてみたいかがでしょうか。

- 2021年11月に、長崎駅西口にオープンした「出島メッセ長崎」。大規模MICEを開催できる新たな交流拠点施設としての機能を果たしています。
- 「長崎スタジアムシティ」の完成予想図(提供:ジャパネットホールディングス)。敷地面積は約74,752㎡。スタジアム併設のフードテラスでは食事を楽しみながらの観戦もできます。  
※構想段階のため今後デザイン含め変更の可能性があります。

**Q 長崎MIRAISM**  
<https://nagasaki-miraism.com>



## 地域とともに一世紀 長崎銀行 本店

旧グラバー住宅や大浦天主堂をはじめ、長崎市内には貴重な歴史的建造物が今も数多く残っています。観光地として有名な眼鏡橋にほど近い長崎銀行本店も、100年近い歴史を持つ洋風建造物です。1924年(大正13年)、長崎無尽時代の社屋として新築されたもので、スタンダードグラスが装飾されたモダンな外観は、ほぼ当時のまま。現在も長崎銀行本店営業部として稼働を続け、長年にわたり市民に親しまれています。

中国山東省の青島高等女学校校舎(ドイツ人設計)の写真を元に設計。建築当時としては珍しい木造3階建ての洋風建造物として威容を誇りました。



上/約100年前とされる現長崎銀行本店界隈の風景(現在の賑橋電停付近から公会堂方面をのぞむ)。当時、長崎電気軌道の拡充によって、社屋のある栄町一帯は商業地域として栄えました。  
下/同じアングルから撮影した現在の風景。ビルが建ち並び新型の路面電車や車が走っています。

Nagasaki Gourmet

## 長崎グルメを極める!

「長崎ちゃんぽんぽん」で  
おいしさの沼にはまろう



今では全国区になった長崎ちゃんぽんですが、長崎ちゃんぽんの世界は「とても広く、奥深い」のです。そんな長崎ちゃんぽんの「ふしぎ」を味わいに、長崎駅で「長崎ちゃんぽんぽん」をゲットして食べ歩きへGO!

🔍 長崎ちゃんぽんぽん

魚種の豊富さも日本一!  
「さしみシティ」長崎



長崎の港が面する東シナ海には多くの回遊魚が集まり、獲れる魚種の豊富さでは日本一を誇る長崎。海からの距離が近いことから魚の鮮度が高く、さしみが抜群においしい「さしみシティ」を自負しています。詳細はさしみシティ公式ホームページにアクセスを!



カステラ通が絶賛する  
ごさんやき  
「五三焼」とは?



長崎スイーツの定番といえばポルトガル伝来のカステラですが、その最高峰と言われるのが「五三焼」です。卵黄と卵白が5対3の割合で、卵黄が多いため普通のカステラより濃厚な味わいが特長。置いているお店は少ないので、見かけたらぜひお土産に!

「長崎ちゃんぽんぽん」「#さしみシティ」は、長崎駅構内の「長崎市総合観光案内所」でも配布しています。

新たな感動に  
出会える!

# 長崎の魅力再発見

修学旅行や社員旅行、個人旅行などで「長崎は何度も訪れた」という人は多いはず。そんな人もまた行ってみたいくなるアップデートした長崎をご紹介します。



半世紀ぶりにリニューアル  
グラバー園

9つある伝統的建造物の中で、現存する日本最古の木造洋風建築として国指定重要文化財に指定されている旧グラバー住宅が、50年ぶりの大改修を終えて2021年12月にリニューアルオープン。調度品などの展示法に工夫を凝らし、装いも新たに公開を再開しています。

長崎市南山手町8-1

<https://glover-garden.jp>

太古の恐竜の歴史を体感  
長崎市恐竜博物館

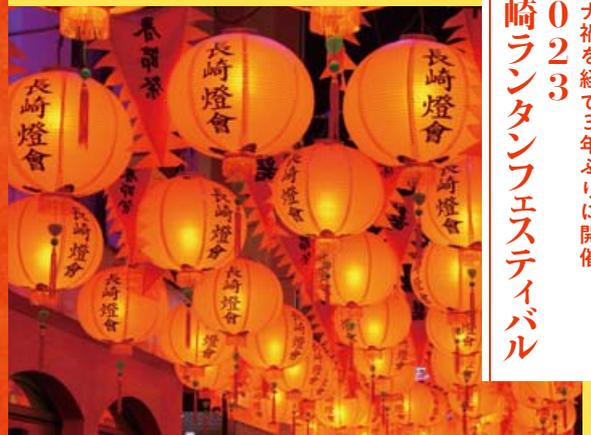


日本で3カ所目の恐竜博物館として2021年10月に開館。国内で初めて発見されたティラノサウルス科大型種の化石など、他では見られない長崎市で発掘された恐竜をテーマにした貴重な展示で話題を集めています。世界最大級のティラノサウルスの全身骨格レプリカは圧巻!

長崎市野母町568-1

<https://nd-museum.jp>

コロナ禍を経て3年ぶりに開催  
2023  
長崎ランタンフェスティバル



中国の旧正月を祝う行事「春節祭」を起源とする長崎の冬の一大風物詩が3年ぶりに開催。2023年1月22日(日)から2月5日(日)まで、長崎新地中華街をはじめとした長崎市の中心部に約1万5千個のランタンが灯り、幻想的な景観を描き出します。

長崎市新地中華街、浜市アーケード、中央公園ほか

<https://rantan.nagasaki-visit.or.jp>

# 「長崎といつとも一緒に。」 地域経済・地域社会の発展を支援

長崎銀行  
創業110周年  
記念特別企画

長崎銀行は、2022年11月、創業110周年を迎えました。

長崎では、西九州新幹線の開業や大規模な再開発が各地で行われています。「地域社会に奉仕する」を経営理念に掲げる長崎銀行の開地龍太郎頭取に長崎への想いや長崎銀行の取組みについて聞きました。

## 100年に1度の変革期

長崎では、2021年11月に、MICE施設である「出島メッセ長崎」と外資系ホテルの「ヒルトン長崎」が開業し、2022年9月には、西九州新幹線が開業しました。また、2023年1月には長崎市役所新庁舎の開庁が予定されているなど、長崎市は100年に1度の大きな変革期にあります。

一方、長崎県の人口は128万人で、毎年1万人を超えるペースで減少しています。2040年には100万人となり、老年人口割合は40%に近づくと推測されています。

人口減少が続く中、交流人口・定住人



創業110周年記念ポスター

口・関係人口を増加させるためには、西九州新幹線や各種施設等を活用した魅力あるまちづくりが重要です。

そして、変革期にある長崎の街に賑わいを創出するためには、ソフトとハードの両面を整備し、これらを日本全国に留まらず世界に発信していくことが重要であり、ここ1〜2年が勝負の年になると思います。

雇用促進の面では、工場の新設などの動きに加え、IT企業の誘致や魅力ある雇用環境を創設し、若者の県内就職を促進させることが重要です。

## 長崎銀行の 取組み

当行は、大正元年11月に長崎貯金株式会社として創業し、おかげ

さまで、2022年11月11日に創業110周年を迎えました。これもひとえに、これまで長崎銀行の歴史を支えてくださった地域の皆さまのおかげであり、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

現在、当行は、長崎県内を中心に23店舗を展開しています。永年、中小・零細企業や個人のお客さまを中心に営業活動を行ってきました。長い歴史の中で、地域に根付いた金融機関として、長崎といつとも一緒に、をコンセプトにお客さまと歩み続け、長崎県経済および地域の皆さまの発展に貢献してきたと思っています。

長崎銀行  
頭取  
開地 龍太郎



そのような中、2020年10月に十八親和銀行が誕生し、長崎県内で圧倒的な存在感を持つガリバー銀行となりました。当行は長崎県内のNo.2銀行として、適正な競争環境を維持することが、長崎経済の発展に資するものと考えています。

そのため、これまで培ったリテール営業を更に強化するとともに、法人営業を積極的に強化する必要があると考え、2019年6月に頭取就任して以降、法人営業室の増員や法人拠点佐世保・諫



福岡ソフトバンクホークス戦 開地頭取による始球式

早・島原にも拡大するなど事業先への営業を強化しています。その結果、長崎県内における融資量や長崎県信用保証協会の保証残高はシエアアップが図れており、手応えを感じています。

当行は、長崎経済・地域社会の発展に資することが我々の役割だと考え、長崎駅周辺の整備やその他の再開発等にファイナンス面での支援を行っているほか、西日本F H傘下のグループ各社と連携して、福岡等への商域拡大やビジネスマッチング等のニーズにも積極的に対応しています。

個人のお客さま向けには、2022

年8月から「長崎銀行アプリ」の取扱いを開始しました。24時間いつでもどこでも普通預金口座の残高や取引明細照会がご利用いただけるほか、インターネットバンキングなどの各種メニューやキャンペーン情報等にスムーズにアクセスいただけるようにデジタルチャネルを充実させました。

また、新長崎駅ビルが完成する2023年秋を目途に気軽に足を運んでいただけの金融相談窓口や新規創業等を志す事業者の相談窓口に特化した新店舗の出店も検討しています。

### 創業110周年記念事業

当行は、「長崎といつも一緒に。」おかげさまで110周年をスローガンに掲げ、2022年4月から「創業110周年記念事業」を展開しています。

同年4月から取扱いを開始した「創業110周年記念定期預金」は、お客さまから大変好評をいただいております。取扱期間を延長して提供しています。

地域を元気にするイベントにも積極的に取り組んでいます。同年4月に、長崎県で3年ぶりに開催された福岡ソフトバンクホークス戦は、当行がゲームスポンサーとして協賛し、当日は約1万6千人の観客に会場いただきました。

また、同年7月30日・31日には、3年ぶりに開催された「2022ながさきみな



創業110周年記念 ラッピング路面電車

とまつり」にも協賛し、その中のイベントの一つである「先賢行列長崎さるき」に役員が参加してお祭りを盛り上げました。

創業月である同年11月には、お客さま向けの記念事業として、アルピニストの野口健氏を講師に招いた講演会や活水中学校・高等学校吹奏楽部、Cozue氏、森保まどか氏を招いた「創業110周年記念音楽祭」を開催。当行がメインスポンサーとして協賛した出島メッセ

長崎での「トコピカーニバル」では、銀行窓口体験ブースを出展しました。

SDGsへの取り組みについても全行挙げて推進しており、同年8月から、子ども食堂等を支援する「フードドライブ活動」を開始しました。当行の従業員から家庭などで使いきれない食材を集め、福祉団体やフードバンクなどを通じて、必要としている子どもも支援団体等に食材を寄付する取り組みで、初回の食材提供を同年11月に行いました。同年12月には地元警察と連携した特殊詐欺防止のボランティア活動、2023年3月にはカードゲームを活用した子ども向けSDGs啓発イベント等の開催を計画しています。

地域に根付く金融機関として、永年、当行を支えてくださった地域の皆さまへの感謝の思いを込めたさまざまな「創業110周年記念事業」が、地域経済・地域社会の活性化に繋がればと願っています。

### おわりに

100年に1度の変革期を迎えた長崎において、「地域の発展なくして長崎銀行の発展なし」の信念のもと、これからも地域に支持される銀行を目指し、努力を重ねてまいりますので、皆さまにはどうか、一層のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

お客さま起点のOne to Oneソリューションの提供

西日本F Hグループの総合力強化  
 (株)シティアスコムおよび(株)九州リースサービスをグループ会社化

西日本F H

シティアスコム 九州リースサービス

2022年10月、九州内でトップクラスのICT企業である(株)シティアスコムと九州内で首位の事業規模を誇るリース会社である(株)九州リースサービスが、西日本F Hグループに加わりました。

デジタル・DX分野におけるソリューション機能とリース機能が新たに加わったことで、当社グループは金融に留まらない多様なソリューション機能を有する地域金融グループへと進化します。

今後、脱炭素をはじめとするサステナビリティへの取組みや、デジタル化・DXといった社会課題への対応ニーズがますます強まると見込まれています。当社グループは、お客さまのこうしたニーズに対してグループ各社が有する多様なソリューションを提供し、社会課題の解決と当社グループの業績・企業価値の向上につなげてまいります。

西日本F Hグループ



株式会社九州リースサービス 会社概要	
代表者	磯山 誠二
所在地	福岡県福岡市博多区博多駅前4-3-18
設立	1974年11月
資本金	29億3,330万円
従業員数	159名(2022年3月末 連結ベース)
URL	<a href="https://www.k-lease.co.jp/">https://www.k-lease.co.jp/</a>

株式会社シティアスコム 会社概要	
代表者	藤本 宏文
所在地	福岡県福岡市早良区百道浜2-2-22 AITビル
設立	1971年1月
資本金	4億4,200万円
従業員数	478名(2022年4月時点)
URL	<a href="https://www.city.co.jp/">https://www.city.co.jp/</a>





### シティアスコムが提供する主なソリューション

お客様の経営課題やビジネス戦略に応じた業務システム等の開発を通じ、お客様の更なる成長を支援します。

**システム開発**



製造業

- 生産管理システム
- 製造部品表システム
- 原価管理システム
- 製品検査システム etc.



流通業

- 物流システム
- 在庫管理システム
- 販売管理システム
- POSシステム etc.



その他

- 賃貸管理システム
- 工事原価管理システム
- セキュリティ監視サービス
- 学校会計システム etc.

業務効率化や法改正対応、セキュリティ対策などお客様のさまざまなニーズに対し、多種多様な製品、サービスを組み合わせ、最適なソリューションを提供します。

**ソリューションサービス**



パッケージ

- RPA、AI-OCR
- 電子帳票サービス
- セキュリティソフト
- ワークフローシステム
- 電子契約システム etc.



アウトソーシング

- ヘルプデスク
- 業務運用支援サービス
- キッティング etc.



データセンター

- ホスティングサービス
- ハウジングサービス
- クラウドサービス
- 監視・運用代行 etc.

**デジタル化・DX支援事例**



AI・IoTを活用した新たな業務システムの開発により、お客様の経営課題を解決

RPAやAI-OCRの活用により、バックオフィス業務を効率化



クラウドサービスの活用により、インボイス制度や電子帳簿保存法などの各種法改正に対応



**九州リースサービス**

リース・割賦事業を中心にファイナンス、不動産、環境関連事業等を展開する九州内で首位の事業規模を誇るリース会社

詳しくは  
こちら



### 九州リースサービスが提供する主なソリューション

お客様が必要としている機械や設備を、お客様に代わって九州リースサービスが購入し、比較的長期間にわたって賃貸を行います。リース物件は、ほぼすべての動産や設備を対象としており、お客様の業種も問いません。

**リース**

**オフィス**

ファクシミリ、複合コピー機など

**製造現場**

旋盤、マシニングセンタなど

**病院・クリニック**

MRI、CTスキャナなど

**省エネ施設**

太陽光発電設備、LED照明など etc.

短期のつなぎ資金をはじめ、プロジェクト資金、不動産購入、再生可能エネルギー投資資金等、お客様の様々な資金ニーズにお応えしています。

融資対象の事例としては以下のようなものが挙げられます。

**商業用不動産**  
(物販用、飲食用、サービス業用等)

**再生可能エネルギーにかかる発電所**  
(太陽光、水力、風力、バイオマス、地熱等)

**左記の開発を目的とした造成用地**

etc.

不動産開発の経験、多岐にわたるビジネスパートナーの存在を活かし、オーナーの土地を効果的に活用し、地域の生活に密着した商業施設や賃貸マンションを開発しています。

※九州リースサービスグループの株式会社ケイ・エル・アイでのお取扱いとなります。

また、リースの仕組みを使い、お客様所有の不動産を活用した資金調達のサポートを行っています(建物リース)。

**お客様**

お客様の所有不動産を帳簿価格で売却

買取金額をお支払い

業務に支障がないよう現状のままリース

毎月のリース料の支払い

**ケイ・エル・アイ**



# お客さま起点の「One to Oneソリューション」の提供

西日本FHグループは、お客さまのさまざまなニーズに応じたサービスをヒューマンタッチとデジタルのベストミックスで提供します。



## デジタルチャネルの利便性向上

## NCBビジネスステーションの機能拡充

西日本シティ銀行

### Web完結型の事業者さま向け融資商品

### 「NCBビジネスローン」テトラ」の取扱いを開始

西日本シティ銀行は、2022

年7月、法人・個人事業主さま向けデジタルチャネルの利便性向上の一環として、トランザクションレンジング(※)を活用した「NCBビジネスローン」テトラ」の取扱いを開始しました。

本サービスのご案内イメージ



本商品は、「NCBビジネスステーション」に融資機能として拡充したもので、日々の入出金情報をもとに、A-1審査モデルが借入条件を判断し、事業者さまにご案内することが特長です。また、本商品は、Web完結であることに加え、決算書などをいただくことなく、最短当日に最大1千万円のお借入れができます。

※トランザクションレンジングとは、日々の入出金情報をもとに借入条件を判断する仕組みです。

西日本シティ銀行

### アカウントアグリゲーション機能

### 「他行口座照会サービス」を導入

他行口座を表示

西日本シティ銀行の口座を表示



本サービスのイメージ

西日本シティ銀行は、2022年9月、「NCBビジネスステーション」上で、複数の金融機関の預金口座情報を照会・一元管理できるアカウントアグリゲーション(※)機能「他行口座照会サービス」を導入しました。

本サービスは、「NCBビジネスステーション」をご利用いただいているお客さまが、他の金融機関のインターネットバンキング等にもその都度アクセスすることなく、ワンストップで当行を含む複数の金融機関の預金残高や入金金明細を無料で確認できます。

※アカウントアグリゲーションとは、インターネットバンキングなどに保有する複数の金融関連サービスの情報を一元管理することができる技術です。



## 「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取扱いを開始

西日本シティ銀行は、2022年10月、企業の事業活動を包括的に評価し、SDGs 経営への取組みを支援する「ポジティブ・インパクト・ファイナンス（PIF）」の取扱いを開始しました。PIFとは、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）※1（※1）が策定したポジティブ・インパクト金融原則※2に基づき、お客さまの企業活動が、環境社会・経済に与える影響を分析し、特定されたポジティブなインパクト（プラスの貢献）の向上と、ネガティブなインパクト（マイナスの影響）の緩和／低減に向けた、お客さまの取組みを支援する融資です。

本商品のスキームなど詳細については、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。

※1・・・1992年の地球サミットに続いて持続可能な金融を推進する目的で設立された、国連環境計画とグローバル金融セクターとのパートナーシップです。  
※2・・・環境・社会・経済について、ポジティブ・ネガティブの両面からインパクト評価を行う、UNEP FIのワーキンググループが2017年に発表したSDGs 達成に向けた金融の共通枠組みです。

### <商品概要>

対象企業	SDGs/ESGに対し積極的な取組みを実施している企業
融資金額	1億円以上
融資期間	10年以内
融資利率	西日本シティ銀行所定の利率
資金用途	運転資金または設備資金
第三者機関評価	本融資商品のスキームは、株式会社日本格付研究所から、UNEP FIが策定したポジティブ・インパクト金融原則への適合についてセカンドオピニオンを取得しています。

## 次世代ワークスタイル応援私募債「ミライへの路(みち)」の取扱いを開始



「働き方改革宣言書」のイメージ

### <商品概要>

対象企業	以下の要件をいずれも満たす企業 ・福岡県内に本社を置く企業 ・働き方改革に積極的に取り組みたい企業 ・西日本シティ銀行所定の基準を満たす企業
募集総額	30億円(募集総額に達した時点で募集を終了します)
発行金額	<銀行保証> 5,000万円以上(1,000万円単位) <信用保証協会保証> 5,000万円以上5億6,000万円以内(1,000万円単位)
期間	<銀行保証> 3年以上5年以内 <信用保証協会保証> 3年以上7年以内
償還方法	期日一括償還、6か月毎の定時償還
取扱店	福岡県内店舗
第三者機関評価	本私募債のスキームおよび導入効果は、「企業の雇用に係るインパクト創出」により地域経済活性化を図るPIFとして、JCRから評価を取得しています。

西日本シティ銀行は、2022年9月、企業の働き方改革を支援する「次世代ワークスタイル応援私募債『ミライへの路』」の取扱いを開始しました。

本私募債は、当行および福岡県社会保険労務士会が発行企業の働き方改革への取組みに対する目標を策定段階から支援するとともに、目標達成に向けて3年間にわたってフォローする仕組みを付帯した社債です。

また、株式会社日本格付研究所（JCR）と共同で発行企業を「働き方改革に取り組む企業」として認定し、「働き方改革宣言書」を発行するとともに、地域の高校や専門学校、大学の就職課などに発行企業の働き方改革の取組みに関する情報を提供することで採用活動を支援します。

なお、本私募債は、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス（PIF）」の一つであり、「企業の雇用に係るインパクト創出」に特定した国内初のPIFです。

本私募債のスキームなど詳細については、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。



西日本シティ銀行

西日本シティ銀行アプリで完結  
銀行窓口での手続き不要！  
アプリ完結のローン商品のご紹介

西日本シティ銀行に口座をすでにお持ちの方は、お申込みからご契約まで銀行の窓口に行かず西日本シティ銀行アプリで完結できるローン商品をご用意しています。

なお、西日本シティ銀行に口座をお持ちでない方も新規口座開設後すぐにお申込みいただけます。



西日本シティ銀行  
アプリ

128万  
ダウンロード  
突破

2022年9月末時点

「西日本シティ銀行アプリ」のダウンロードはこちら



- Google PlayまたはApp Storeからダウンロードしてください。
- 西日本シティ銀行アプリは、キャッシュカード発行済みの普通預金口座をお持ちの個人のお客さまがご利用いただけます。

西日本シティ銀行  
アプリで完結！

ローンラインアップ

最短5分で、  
お申込み完了！

窓口手続きなし、  
書類記入なし

ご契約完了まで  
サッと最短7日

手数料無料

店頭より金利がおトク！

NCBアプリ  
マイカーローン

新車・中古車・バイクのご購入に。返済予定表もアプリでご確認可能！

新車・中古車・バイク

NCBアプリ  
カードローン

急な出費も安心。アプリやATMでお借入・ご返済可能！  
最短7日でスピードディーにお借入れ可能！

用途自由

NCBアプリ  
フリーローン

お使い道は自由。パート・アルバイト・専業主婦(主夫)・新入社員の方もお申込みOK！

用途自由

NCBアプリ  
リフォームローン

ウッドデッキや太陽光パネル設置費用など、ご自宅にかかるリフォーム資金に。1,000万円までお申込みOK！

リフォーム

NCBアプリ  
教育ローン

お子さまが在学または進学予定の保護者の方向け。入学金や授業料などに。

入学・授業料・留学費用



西日本FHグループは、一人ひとりのお客さまに寄り添い、  
ヒューマンタッチとデジタルのベストミックスで、より質の高いサービスを提供します。

お客さま起点のOne to Oneソリューションの提供



「持家を活かすシニア向けローン」

「NCBリバースモーゲージ 輝く明日へ」の対象地域を拡大

西日本シティ銀行は、シニア層のお客さまの「趣味や旅行など、セカンドライフを楽しみたい」、「ローンの支払い負担を減らし、生活に余裕を持たせたい」などのニーズにお応えする「NCBリバースモーゲージ 輝く明日へ」を取り扱っています。

本商品は、ご自宅を担保に生活に必要な資金などをお借入れでき、ご契約者さまがお亡くなりになられたあと、ご自宅の売却等により、お借入金返済する商品で、2022年10月からは、本商品の対象地域を福岡県外にも拡大し、佐賀市、長崎市、熊本市などでもご利用いただけるようになりました。

本商品のスキームや対象地域などの詳細については、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。

西日本シティ銀行

# リバースモーゲージ

持家を活かすシニア向けローン

お客さま

→ ご自宅を担保にご提供

← ご融資

→ 月々のお支払いはお利息のみ

西日本シティ銀行

【返済方法のイメージ】

一般的な住宅ローン	リバースモーゲージ
<p>毎月返済額: 利息 + 元金</p> <p>返済期間: 融資終期</p>	<p>毎月返済額: 利息</p> <p>返済期間: 融資終期(死亡時)</p>

ご契約終了時に  
元金のご返済  
(お客さまの死亡時)

当行による  
ご自宅の売却  
または

ご相続人による  
一括返済

いずれかご選択  
いただけます

**お取扱対象地域**

福岡県内全市町村、福岡県以外の九州内主要都市(県庁所在地等)または 下関市

※福岡市、北九州市以外のマンションに お住まいの場合は、最寄駅(JR・西鉄) から徒歩10分以内(不動産広告表示 による徒歩所要時間(1分80m))の 物件が対象となります。  
※路線価が公示されていない地域について、ご利用いただけない場合もございますのであらかじめご了承ください。

「A-I」を使ってお客さまにあった投資プランをご提案」

「NCB投資信託 パステルノート」

西日本シティ銀行は、預金を含めた保有資産全体を加味したうえで、一人ひとりに適した投資プランをご提案する「パステルノート」を取り扱っています。パステルノートはA-Iが投資信託の効果的な組み合わせや割合を判断する機能などを実装しているほか、10年後の資産がどうなるかのシミュレーションができます。ぜひお近くの営業店でご相談ください。



NCB投資信託

# パステルノート

であなたに合ったプランをご提案します!

“今”がわかる!

現状確認

預金、投資信託から保険商品まで、お持ちのご資産の状況を分かりやすくお示しします。



“コタエ”がわかる!

投資プラン提案

資産の状況やご意向を踏まえ、お客さまにあったプランをご提案。シミュレーションを基に、お客さまの資産形成をサポートします。



将来の“夢”をサポート!

積立プラン提案

お客さまの将来の目標に向けて、どのように積立をしていけば良いかを具体的にご説明。お客さまの目標達成に向けて、全力でサポートします!



いつでもご相談可能

資産の状況を分かりやすくご案内。状況確認をご希望の際は、いつでもご来店ください。  
※ご相談は、銀行窓口の営業時間中に限ります。

ご予約は当行ホームページから



# あなたにあった 投資信託を選ぶポイントは？



イラスト：まきりえこ

## 投資信託の運用方法は2タイプ

### 平均点狙いの「インデックス運用」

インデックス運用は、日経平均株価やTOPIXといった「指数」との連動を目指す投資信託です。つまり、指数が上昇すれば値上がりし、下落すれば値下がりします。手数料が安い商品も多く、「市場の平均点を狙うため、初心者にも分かりやすい運用方法」といえます。

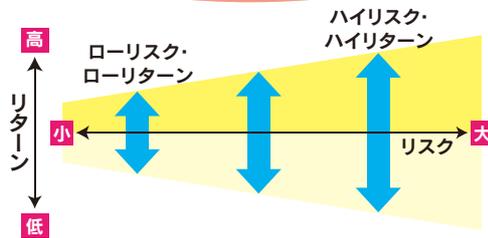
### 専門家の腕次第「アクティブ運用」

アクティブ運用は、ファンドマネージャーが投資先を選択、運用し「平均点以上の収益を目指す投資信託です。インデックスに比べて手数料は高めですが、多種多様な商品があり、大きなリターンが獲得できる可能性もあります。投資方針や過去の運用実績などを確認することが大切です。

たくさんのお金から集めた資金を運用会社がまとめて運用する投資信託は、国内に約6000本もあるそうです。「将来に備えて資産運用を始めよう！」と、意気込んでいたお父さんですが、その数に戸惑いを隠せません。自分にあつた投資信託とは？今回は投資信託選びの基礎を学びましょう。

## 投資信託 選びのコツ

あなたが許容できる  
リスクは？



高利 安心 白浜

「自分にあつた投資信託の選び方のポイントを教えてください」

「その前に2つの言葉を覚えてください。リターンとリスクです」

「リターンは投資で得られる『収益』のことですね」

「リスクは投資の『危険性』？」

「高利さんは正解。安心さんは、ちょっと違いますね。投資の世界では、リスクとは『収益の振れ幅』を意味します」

## 投資の世界でリスクとリターンは表裏一体

上の図を見ると、右に行くほどリターンもリスクも大きいことが分かります。すなわち、

リスクが大きいものほどリターンも大きい。ハイリスク・ハイリターン、リスクが小さいものほどリターンも小さい。ローリスク・ローリターン。言いかえると、高いリターン（収益を期待すると、リスク（収益の振れ幅）も大きくなり損失幅が大きくなる可能性も増すわけですね。投資信託選びのポイントは、投資の目的（お金の使い道）や投資可能期間などによって、自分がリスクをどれくらい許容できるかを整理することです。

投資信託のリスクとリターンを表にまとめてみました。株式型はハイリスク・ハイリターンで、リスクが高い分、収益も期待できます。一方、債券型は株式型より値動きが小さくローリスク・ローリターンです。株や債券の両方に投資するバランス型の商品もありますよ。

余談ですが、ローリスク・ハイリターンの商品はありません。もし、そんな上手い話が聞こえてきたら注意してくださいね。

### 白浜FP チェック



## 資産分散で リスクを軽減

安定した資産運用のコツは、一つの投資対象に資金を偏らせないこと。この考えに基づいた代表的な事例が「4資産分散」です。具体的には国内債券、外国債券、国内株式、外国株式が入った投資信託をバランスよく持つこと。株と債券は反対の動きをすることが多いです。また、同じ株式型でも国内と海外の両方を買っておくと、国内株が下がっても、海外の経済が順調なら、国内株の損失を海外株がカバーすることもできます。

「へそくりを倍に増やしてヨーロッパ旅行に出かけたいと思っています。少しは『冒険』してみたいから、ハイリスク・ハイリターンな外国株式型の投資信託かな？」

「気持ちには分かるけど、大幅に価格が下がって、近くの温泉にも行けなくなったら嫌だわ」

「確かにそうだね。一つに決めるのではなく『分散』する方法もあるみたい。株と債券の両方に投資できる『バランス型』はどうだかな？」

## 「パステルノート」がパワーアップ

### 窓口×銘柄自動選定のイトコどりで お客さまにあった投資プランをご案内します

西日本シティ銀行は、「NCB投資信託・パステルノート」の機能を拡充し、お客さまに適した投資信託を提案するサービスを始めました。

投資信託に加えて預金や保険商品など、お客さまの資産状況をタブレットで分かりやすくお見せすることができます。今回はさらに「積極性」や「安全性重視」など、お客さまのリスク許容度を窓口でお伺いし、当行で取り扱う約160種類の投資信託の中から、お客さまにあった投資信託の組み合わせ



を提案します。

西日本シティ銀行は「窓口の安心感」と「提案システムの分析力」で、お客さまの長期・分散投資を全力でサポートします。

「提案システムが私の意向にあった投資信託を選んでくれるって聞いたわ」

「そうですね。その提案システムを『パステルノート』といいます」

「オオオオ！ わが家の資産状況がひと目で分かるぞ！」

「投資信託、預金、保険など、タブレットを使って、財成家の資産を分かりやすくお見せします」

「これはすごい。『未来の銀行』って感じですね！」

「まずは、投資の目的をお伺いします」

「今回は、旅行のための積み立てです。大きな失敗はしたくありませんが、多少は将来への楽しみもほしいと思っています」

「財成家の今の資産状況を分析したうえで、お客さまのご意向を加味して、リスクをバランスよく分散します。提案システムがあつという間に、おすすめの組み合わせを選んでくれましたよ」

「本当にあつという間だね！」

「はい、これは10年後の試算結果です。将来に向けて、どのように積み立てをしていけばいいかをタブレットを見ながらご説明します」



イメージ図



【投資信託のご留意事項】●投資信託は預金商品ではなく、元本の保証はありません。●投資信託は各商品が投資している株式・債券・リート等の価格変動、または為替の変動等により、損失を被り、投資元本を割り込むおそれがあります。●投資信託をご購入の際は、最新の目論見書等を必ずご覧いただき、内容を確認のうえ、ご自身で判断下さい。

イラスト



まきりえこ

福岡市在住の漫画家・コミックエッセイスト近著に「実家が放してくれません(集英社)」

FP



白浜 仁子

(しらはま ともこ)

fpフェアリンク株式会社 代表取締役  
福岡市中央区今泉2丁目1-35 アプリーレ今泉703  
TEL 092-753-9828



ココロがある。コトエがある。  
西日本シティ銀行

商号等：株式会社西日本シティ銀行  
登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第6号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

出所：「西日本新聞オーエン×ぐらんざ」2022年10月号



# SDGs / ESGへの取組み

西日本FHDグループは、地域金融グループならではのSDGs（持続可能な開発目標）／ESG（環境・社会・ガバナンス）への取組みを推進しています。



西日本シティ銀行

## 福岡SDGsプロジェクト

## 「未来をつくろう Make Fukuoka SDGs」がスタート

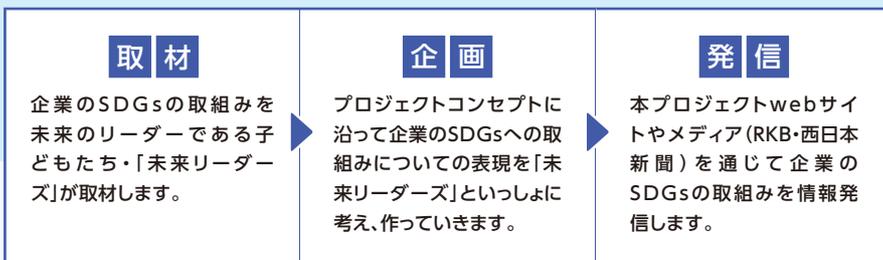
西日本シティ銀行は、2022年9月、(株)西日本新聞社・RKB毎日放送(株)、(株)電通九州とともに、福岡SDGsプロジェクト



2022年9月9日共同記者発表

「未来をつくろう Make Fukuoka SDGs」を立上げ、活動をスタートさせました。このプロジェクトは、福岡県内のSDGsの機運を高めるため、地元企業や団体を対象に参加を募り、自社の事業とSDGsの関わりや活動推進状況等を整理しながら、2030年に大人になる子どもたちと一緒に各種PR活動等を行うものです。ご興味のある企業さまは取引店にお問い合わせください。

### <PR活動の流れ>



## 福岡SDGsプロジェクト～PRプラン～

### ゴールドプラン

協賛金 **3,300,000円** (税別)

- ① 15秒CMの制作→各社それぞれ制作
- ② 新聞広告15段の制作→協賛社数社の連合広告
- ③ スペシャルサイトにて動画公開、企業紹介など
- ④ 完成動画の二次利用OK (HPやリクルート活動等)
- ⑤ 新聞広告5段の(1社単独)掲載・制作
- ⑥ 15秒CMをRKBにてTVCMスポット(32本放送)
- ⑦ その他、イベント等の活動を検討

### レギュラープラン

協賛金 **1,900,000円** (税別)

- ① 15秒CMの制作→各社それぞれ制作
- ② 新聞広告15段の制作→協賛社数社の連合広告
- ③ スペシャルサイトにて動画公開、企業紹介など
- ④ 完成動画の二次利用OK (HPやリクルート活動等)
- ⑤ 15秒CMをRKBにてTVCMスポット(10本放送)
- ⑥ その他、イベント等の活動を検討

追加オプション **500,000円** (税別)

ゴールドプラン・レギュラープランにて制作した内容を「新聞広告半5段掲載」or「TVCMスポット22本」のいずれかで発信できます。

### 応援プラン

協賛金 **50,000円** (税別)

- ① 西日本新聞朝刊に企業ロゴを掲載
  - ② スペシャルサイトに社名を掲載
- プロジェクト参画プランのひとつとして、西日本新聞の広告へのロゴ掲載を特典としてご提供いたします。自社のSDGsの活動推進を、より多くの人に知ってもらえるプランです。

※西日本シティ銀行は、本プロジェクトに参画いただける企業を電通九州へご紹介いたします。電通九州は、西日本新聞社・RKB毎日放送と連携のうえで、各企業のPR内容についての取材、企画および発信を行います。

※協賛金は電通九州へお支払いいただきます。金額は1年間の契約料金です。





街-1グランプリ2022@福岡



## カードゲームを使ったSDGs啓発子ども向けイベント 「街-1(まちわん)グランプリ2022@福岡」を開催

西日本シティ銀行



開催しました。

当日は、午前と午後の部を合わせて、約60名の子どもたちが参加し、九州大学や西南学院大学の学生を進行役に、グループに分かれ、当行と九州博報堂が開発したオリジナルの「街-1カード(※)」を使用して、SDGsを意識した街づくりのアイデアを考えました。

グループごとに「屋台で洋服を販売する」「VRメガネで観光案内する」といったアイデアが次々に発表され、投票によりグランプリのアイデアを決定しました。イベント後、子どもたちから「カードゲームで楽しみながらSDGsについて学ぶことができて良かった」「いろいろな意見や考えを出すのが楽しかった。また参加したい」などの感想が聞かれ、盛況裡にイベントを行うことができました。

※街-1カードとは、5〜6名のグループに分かれて、場所や人、モノが描かれた80種類のカードの中から3枚のカードを組み合わせてSDGsに触れながら、街づくりのアイデアを考えるカードゲームです。2022年3月に特許を取得しました。(特許第7039638号)

西日本シティ銀行は、

2022年10月15日、3年ぶりにSDGs啓発子ども向けイベント「街-1グランプリ2022@福岡」をアクロス福岡で

西日本シティ銀行



## 子どもたちの豊かな生活づくりのために 『フードドライブ活動』を拡大中

西日本シティ銀行は、地域の子どもの豊かな生活づくりを支援するため、従業員の家庭などで使いきれない食材を、子ども食堂等に寄付する「フードドライブ活動」に取り組んでいます。

この取組みは、2021年8月の筑紫地区を皮切りに、北九州地区、本部・本店営業部、筑豊地区、長崎県、筑後地区に活動エリアを拡大し、約100拠点で実施しています。2022年9月末までに寄付した食材は1,400kgを超え、各地で大変喜ばれています。

今後も、順次、拠点を拡大し、支援の輪を広げてまいります。



2022年8月25日 筑豊地区 第1回寄贈式



2022年10月21日 筑後地区 第1回寄贈式





西日本シティ銀行

## ワンクグッズで社会貢献 オリジナルキャラクター「ワンク」グッズの 商品拡充および販売拠点を拡大

西日本シティ銀行は、11月1日の「犬の日」にちなみ、オリジナルキャラクター「ワンク」をデザインした販売用のオリジナルグッズの商品を拡充しました。

拡充した商品は、再生紙でできた段ボールのワンクや天然素材100%でできたスポンジなど「地球にやさしいSDGsグッズ」など9種類で、これまでの文房具用品8種類から17種類となりました。

ワンクグッズの販売で得た収益の一部は、子ども食堂などに寄付しています。また、ワンクグッズの新たな販売拠点として「九州ヴォイス天神ソラリア店」に「インキューブ天神店」(福岡県福岡市)と「九州ヴォイスTOKYO」(東京都中央区銀座)を加えました。



インキューブ天神店  
福岡県福岡市中央区天神2丁目11-3  
ソラリアステージビルM3F-5F



九州ヴォイスTOKYO  
東京都中央区銀座2丁目3-19



九州ヴォイス天神ソラリア店  
福岡県福岡市中央区天神2丁目2-43  
天神ソラリアプラザB2F



分身ロボットが接客する様子

フェドワン in Fukuoka に、西日本シティ銀行ココロ館・ココロガーデンにあるココロ館カフェの施設を提供しました。



ココロガーデン  
西日本シティ銀行は、2022年11月12日から11月27日まで、難病や重度障がいなどで外出困難な方が分身ロボットを操作して接客を行う実証実験(分身ロボットカ)

「外出困難な方の社会進出を支援」  
「ココロ館カフェ」を  
実証実験の場として提供

西日本シティ銀行



# 長崎銀行 創業110周年記念事業

## ～長崎といつも一緒に。～ 長崎銀行 創業110周年記念音楽祭

【開催日】2022年11月12日



長崎銀行は、長崎の街を音楽で元気にしようと、長崎新聞文化ホール アストピアで音楽祭を開催しました。

開地頭取の開会あいさつの後、長崎に縁のあるCozue氏、森保まどか氏、活水中学校・高等学校吹奏楽部が明るく華やかな歌や演奏を披露し、来場者の笑顔と拍手に包まれました。



Cozue 氏



森保 まどか 氏



活水中学校・高等学校吹奏楽部

## 長崎のビッグイベント「トコハピカーニバル」にメインスポンサーとして協賛

【開催日】2022年11月12日・13日

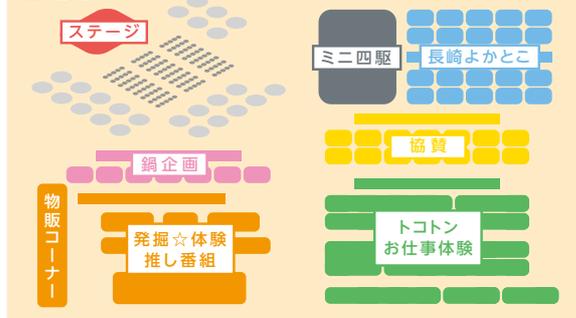


長崎銀行は、NCC長崎文化放送が出島メッセ長崎で開催した「トコハピカーニバル（※）」にメインスポンサーとして協賛し、長崎の街を盛り上げました。長崎銀行は会場内に銀行窓口体験ブースを設置し『お金のがっこう』を開催しました。

2日間にわたり、小学生60名が、1億円の重さ・札勘・窓口業務を体験したほか、クイズ形式でお金や銀行の役割を楽しく学習しました。

参加した小学生からは、「銀行がどんな事をしているのか分かって良かった」などの感想が聞かれ、盛況でした。

### 会場図



※「トコハピカーニバル」とは、グルメコーナーやお仕事体験、お笑いライブなどさまざまなイベントが一つの場所で開催される長崎のビッグイベントで、今回は約2万人の来場者が訪れました。



お金のがっこう

西日本シティ銀行が運営する 地方創生SDGsウェブサイト

# 『colabora(コラボラ)』



西日本シティ銀行  
穂波支店取引先

社会福祉法人 桜虹会  
(福岡県飯塚市)

発達障害は、周りの人たちの認識や接し方で解決できる社会課題と言える。そのため地域における療育の場として重要な役割を担うのが児童発達支援センターや児童発達支援事業所である。社会福祉法人桜虹会は、飯塚地区を中心に7つの拠点で療育に取り組む事業者。「人は、好き嫌いも違うし、性格や生い立ちも違うし、常識も違う。私たちはそれを全部まとめて個性と呼んでいます。発達障害だからと言って、子どもたちの将来の可能性が狭められるのは絶対に違う。自分の好きとか自信のあることに楽しく取り組むことで、将来の道が見つかったりとか、私たちはそういうことを実現するための場所でありたいんです」と社会福祉法人桜虹会理事長三木千恵美さんは語る。三木さんのように、企業が自社の事業を通じて「こんな社会に変えたい」という強い意志を持って事業を継続すること、それが企業がSDGsに取り組む本当の意味なのだと感じさせられる。



株式会社カグヤ



西日本シティ銀行  
飯塚支店取引先

株式会社カグヤ  
(東京都千代田区)

飯塚市は「飯塚市ブロックチェーン推進宣言」を発表し、飯塚市の産学官が集結しブロックチェーン技術に取り組み、日本を支えるブロックチェーンのまちとして進化することを宣言した。その取組みのひとつに、株式会社カグヤが主体となつて進める「ブロックチェーンストーリー構想」がある。「飯塚のエンジニアたちが集まって、自由にしかもディープに話し合える『場づくり』をやっています」と言う、株式会社カグヤ代表取締役社長野見山広明さん。「ブロックチェーンの技術は伝統的な日本人の里山の暮らしに似ています。共同体維持という共通価値のため、お互いが力を合わせて支え合う、そんな日常を、古民家を舞台に実験しながら、そこから育まれる精神性を大切にしてます」と野見山さんは言う。先人たちが遺してくれた知恵を活かし、最新の技術や考え方に反映させながら、次の時代の生き方を模索する。そこにもSDGsに取り組む意味が見える。



SDGs推進に積極的なお取引先の具体的な取組みを紹介するウェブサイト『colabora』。わが社は、SDGsにどのように取り組むのか?その参考事例としてもお役立てください。

『colabora(コラボラ)』のウェブサイトはこちらから



西日本シティ銀行  
広島支店取引先

中国木材株式会社

(広島県呉市)

「ウッドショック」の影響で国産材を見直す動きが活発化している。中国木材株式会社は、米国产ベイマツ丸太の約88%（2021年実績）を取り扱つ、木造住宅の構造材メーカーとしては国内屈指の規模を誇る。「戦後に植林されたスギやヒノキがちよつと伐期を迎えていて、国産材は人気のヨーロッパ材と比較しても遜色はありません。あとは安定的な量と質を確保して供給できれば、しっかりとしたビジネスになるんです。そのため私たちが大規模な工場を宮崎県の日向市に作りました」と語るのは中国木材株式会社代表取締役社長 堀川智子さん。この日向工場は「日本の森林・製材業界の諸問題を解決する新たなモデル工場」と言われるほど注目を集めている。一方で中国木材は、森林資源の循環にも尽力していて、山林を買い山林資源の管理を行っている。カーボンニュートラル推進の視点からも、日本の山林資源の循環に、大きな役割を果たしている。



西日本シティ銀行  
福岡流通センター取引先

アトム株式会社

(福岡県福岡市)

6次産業化では、一般生活者の満足度を高められる商品やサービスを市場に投入できるかどうか成功のカギと言える。アトム株式会社は、食肉加工卸業を軸に「和心とんかつあんず」や「あんず お肉の工場直売所」などを一般生活者向けに展開し、食肉の輸入輸出や食肉小売業、外食店舗運営など、幅広い分野を事業としている。「良い生産者を抱えて、競争優位なオリジナル商品を作って、それをきちんと売れる仕組みを作ろう、それが僕らのテーマですね」と語るのはアトム株式会社代表取締役 花田利喜さん。「良いものを作る人がいても、消費できないから正しい値段がつかない。まずは売るチカラ。売り口があれば農業生産はついてきます。米や野菜も、豚や牛と同じ。地元の農家が手をかけて作ったものを、僕らがしっかりと買い支えて、それをウチのレストランや直売所で出せば、みんなが回るかなって。それをやる範囲でやっていますよ」と語った。

歴史を振り返りながら地域の魅力をより深く知る

# 新ふるさと発見誌『九州流 Kyushu-Ryu』11号



『九州流』11号は、薩摩焼を代表する窯元のひとつ沈壽官窯に注目しました。西日本シティ銀行 村上頭取、当代である十五代沈壽官氏、鹿児島県歴史・美術センター黎明館主任学芸専門員 深港恭子氏による鼎談を通じて、薩摩焼の魅力について掘り下げています。

豊臣秀吉が朝鮮出兵の際に、薩摩島津家17代当主・島津義弘が連れ帰った陶工の中に、初代沈壽官・沈当がいました。陶工たち



は、その後、現在の鹿児島県日置市美山地区に移住して「ミニニティ」を築きます。薩摩藩の方針で「朝鮮の風俗を守り、言語を維持する」よう命じられ、結果として日本唯一の「朝鮮陶工の村」が誕生します。その後、時代は明治となり、十二代沈壽官がウーイン万博に出品した「錦手大花瓶」が絶賛を浴び、以来、薩摩焼は「SATSUMA」として世界的ブランドへと成長します。沈壽官ならではの緻密な技法と黄味がかった白い生地は、高貴な芸術品として人気を集めています。その歴史や技法をどう受け継ぎ、後世にのこしていくのか？3人の話は尽きません。

他にも、「長崎びいどろ」を守り続ける親子の挑戦や、佐賀・長崎地区で伝承される民俗芸能「浮立」についても、未来へ受け継ぐ可能性をテーマに特集しています。

## 地域の“元気”を応援するTV番組を福岡・長崎地区でお届けしています



### ミライへの1minute

自身が信じる芸術の道に情熱を注ぐ「若きアーティスト」たちの活動を、1分間のパフォーマンスとともに紹介しています(2022年9月末までに福岡102回、長崎101回放送)。

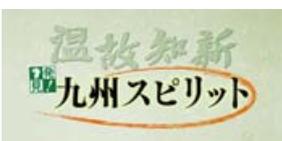
[福岡地区] 毎週日曜日 17時25分～17時30分 TNCテレビ西日本にて放送中  
[長崎地区] 毎週土曜日 16時25分～16時30分 KTNテレビ長崎にて放送中



### 志・情熱企業

特徴ある技術力やノウハウ等を持ち、未来に飛躍する地元企業の志と情熱を紹介しています(2022年9月末までに福岡726回、長崎150回放送)。

[福岡地区] 毎週土曜日 18時50分～18時55分 RKB毎日放送にて放送中  
[長崎地区] 毎週土曜日 18時55分～19時00分 NBC長崎放送にて放送中



### 温故知新 「発見!九州スピリット」

進取の気性ととんだ九州人スピリットをテーマに、意外に知られていない人物、出来事、祭りなどを取り上げ、幅広い分野で「知らなかった九州」を紹介しています(2022年9月末までに414回放送)。

毎週土曜日 22時55分～23時00分  
KBC九州朝日放送にて放送中



### まちが★スキー

「地域の元気を応援する」をコンセプトに、ひと・まち・しごとスポットを当て、地域の活性化に向けたさまざまな取り組みを紹介しています(2022年9月末までに福岡233回、長崎182回放送)。

[福岡地区] 毎週土曜日 9時25分～9時30分 FBS福岡放送にて放送中  
[長崎地区] 毎週金曜日 22時54分～23時00分 NIB長崎国際テレビにて放送中

# 安心に向けた 取組み

西日本シティ銀行および長崎銀行では、インターネットバンキングを利用した不正送金や、二重電話詐欺（振り込め詐欺）等の金融犯罪の被害未然防止に向けた取組みを行っています。

## インターネットバンキングのセキュリティ強化に向けた取組み

### 西日本シティ銀行のシステム対策例

NCBダイレクト（個人のお客さま向け）では、普段とは異なるパソコンから接続された場合は「合言葉」による追加認証を行うなどの対策に取り組んでいます。特に、安全性が飛躍的に向上する「ワンタイムパスワード」のご利用を強くお勧めしており、スマートフォンをお持ちのお客さまにはアプリ（ソフトウェア）を、お持ちでないお客さまにはキーホルダー型のワンタイムパスワード生成機（ハードトーカー）（ハードトーカー）をご提



ソフトウェア



ハードトーカー

供しています。なお、2021年から、振込等のお取引については、ワンタイムパスワードのご利用を必須としています。

### NCBビジネスダイレクト（法人・個人事業主のお客さま向け）

においては、ソフトウェアやハードトーカーで利用可能な「ワンタイムパスワード」を必須としているのに加え、利用登録したパソコン以外から接続できない仕組みとして提供しています。

### 長崎銀行のシステム対策例

ながさきインターネットバンキング（個人のお客さま向け）には、「ワンタイムパスワード」または、「メール通知パスワード」を導入し、どちらかを必ずご利用いただくことで、安全性の向上を図っています。

ながさきビジネスダイレクト（法人・個人事業主のお客さま向け）には、登録したパソコン以外からは接続できない仕組みを導入しています。加えて、キーホルダー型のワンタイムパスワード生成機（ハードトーカー）を必ずご利用いただいています。

### お客さまご利用のパソコンへの対策

西日本シティ銀行および長崎銀行のホームページでは、偽サイトへの誘導（フィッシング）や、

ウイルス（スパイウェア）によるパスワード等の窃取を防止する「不正送金対策ソフト」を、無料でご提供しています。

### 二重電話詐欺

### （振り込め詐欺）などの被害未然防止に向けた取組み

携帯電話で通話しながらATMをご利用のお客さまや、窓口でご出金のお客さまには、金融犯罪被害を防止する観点から、職員がお声かけさせていただくことがありますので、何卒ご理解のほどお願いします。また、私も職員や警察官が、電話や店舗外で暗証番号や口座番号、残高を尋ねたり、ATMの操作を電話で依頼することはありませんでご注意ください。

### 障がいのあるお客さまに配慮した取組み

全ての営業店に1台以上、店舗外ATMコーナーとあわせて、西日本シティ銀行は合計872台、長崎銀行は合計45台の視覚障がい者対応ATMを設置しています（2022年9月末現在）。

また、代筆・代読のご対応を実施しています。詳しくは、お気軽に取引店にお問い合わせください。

## 西日本シティ銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

### ●ご意見・苦情

◎西日本シティ銀行お客様サービス室

**0120-162-105** または **FAX.092-461-1916**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00  
（祝日および銀行休業日は除きます）

24時間

◎西日本シティ銀行の本支店窓口

### ●金融犯罪被害に関するご相談（振り込め詐欺・預金不正引出し等）

◎金融犯罪被害に関する相談窓口

**0120-797-919**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

※営業時間外（平日夜間・休日）の場合はATMセンター宛にご連絡ください。  
フリーダイヤル:0120-252-557

### ●金融ADR（裁判外紛争解決手続き）制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

**TEL.0570-017109** または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

◎信託協会 信託相談所

**0120-817-335** または **TEL.03-6206-3988**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:15（祝日および銀行休業日は除きます）

### ●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびビジネスサポートセンター、ローン営業室においてご相談・お申込みください。

### ●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

◎ローンご返済相談窓口

**0120-014-862**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

## 長崎銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

### ●ご意見・苦情

◎長崎銀行 お客さま相談室

**TEL.095-829-4100** または **FAX.095-821-3185**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00  
（祝日および銀行休業日は除きます）

24時間

◎長崎銀行の本支店窓口

### ●金融犯罪被害に関するご相談（振り込め詐欺・預金不正引出し等）

◎金融犯罪被害に関する相談窓口（事務部）

**TEL.095-816-2211**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

### ●金融ADR（裁判外紛争解決手続き）制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

**TEL.0570-017109** または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

### ●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびながさきローンプラザにおいてご相談・お申込みください。

### ●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

◎ローンご返済相談窓口

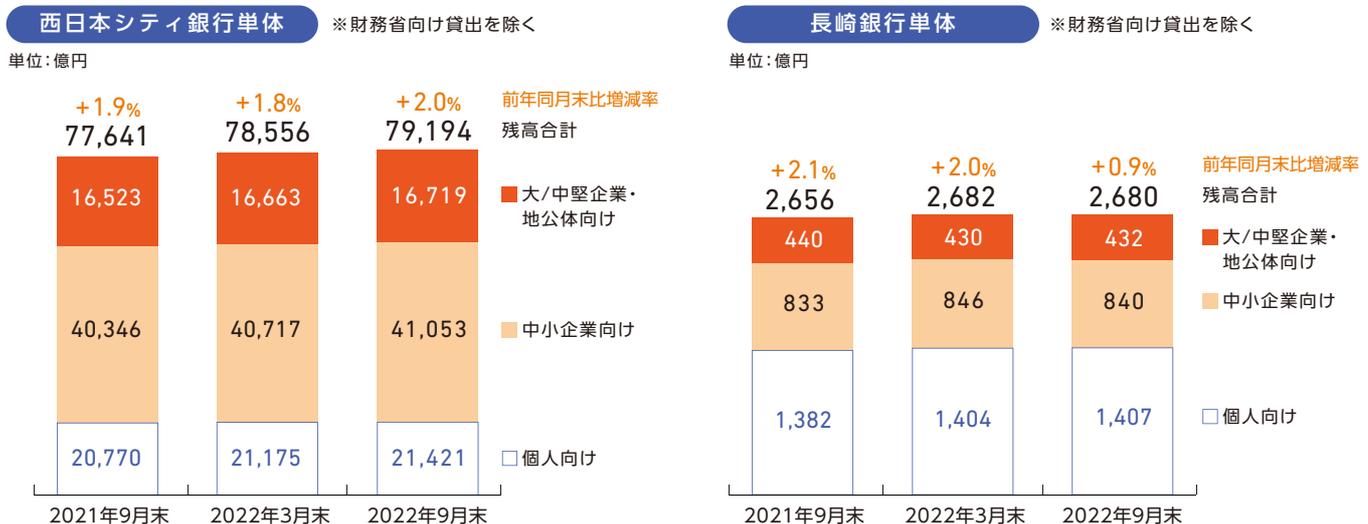
**TEL.095-828-0558**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

## 損益の状況

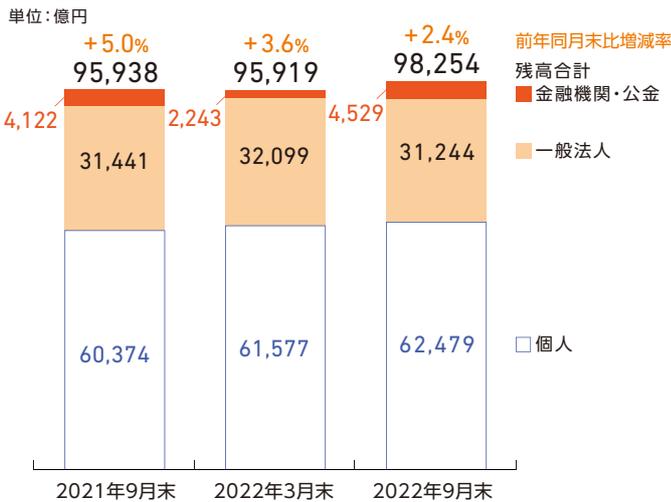
	西日本F H 連結			西日本シティ銀行単体			長崎銀行単体		
	単位:百万円			単位:百万円			単位:百万円		
	2023/3期 第2四半期	前年同期比	2022/3期 第2四半期	2023/3期 第2四半期	前年同期比	2022/3期 第2四半期	2023/3期 第2四半期	前年同期比	2022/3期 第2四半期
経常収益	73,839	3,799	70,040	65,894	4,118	61,776	2,412	44	2,368
業務粗利益	59,467	△2,511	61,978	50,277	△1,892	52,169	1,700	△51	1,751
資金利益	49,130	1,015	48,115	46,150	946	45,204	1,918	△12	1,930
役員取引等利益	11,131	20	11,111	5,927	133	5,794	△218	△40	△178
特定取引利益	823	△136	959	0	0	0	-	-	-
その他業務利益	△1,619	△3,410	1,791	△1,800	△2,969	1,169	-	-	-
[うち 国債等債券損益]	[△2,249]	[△3,604]	[1,355]	[△2,249]	[△3,604]	[1,355]	[-]	[-]	[-]
経費 △	38,786	△34	38,820	32,698	△131	32,829	1,575	△61	1,636
実質業務純益	20,680	△2,478	23,158	17,578	△1,761	19,339	124	9	115
コア業務純益	22,930	1,128	21,802	19,828	1,845	17,983	124	9	115
株式等関係損益	1,383	554	829	1,150	321	829	-	-	-
信用コスト △	1,408	999	409	1,362	1,548	△186	△112	△97	△15
その他臨時損益	△1,624	△1,181	△443	△1,494	△1,065	△429	1	△4	5
経常利益	19,032	△4,101	23,133	15,872	△4,054	19,926	238	101	137
特別損益	△118	△14	△104	△118	△40	△78	△0	16	△16
法人税等 △	5,180	△1,848	7,028	4,135	△1,867	6,002	50	38	12
非支配株主に帰属する中間純利益 △	233	△112	345						
中間純利益 (連結は親会社株主帰属分)	13,500	△2,155	15,655	11,617	△2,228	13,845	187	79	108

## 貸出金の残高

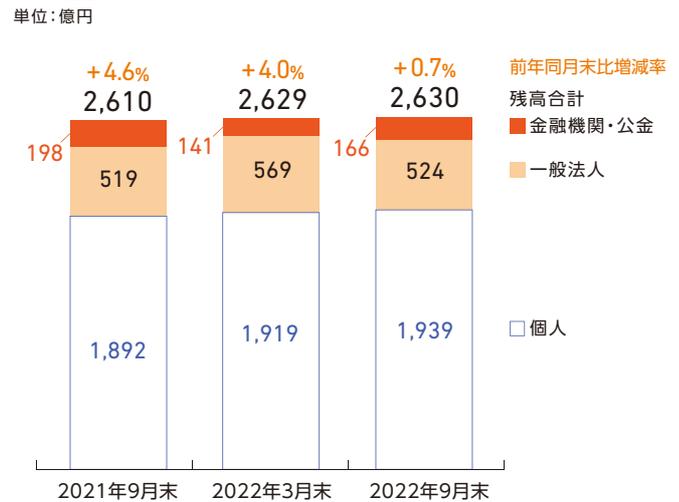


## 預金・譲渡性預金の残高

### 西日本シティ銀行単体

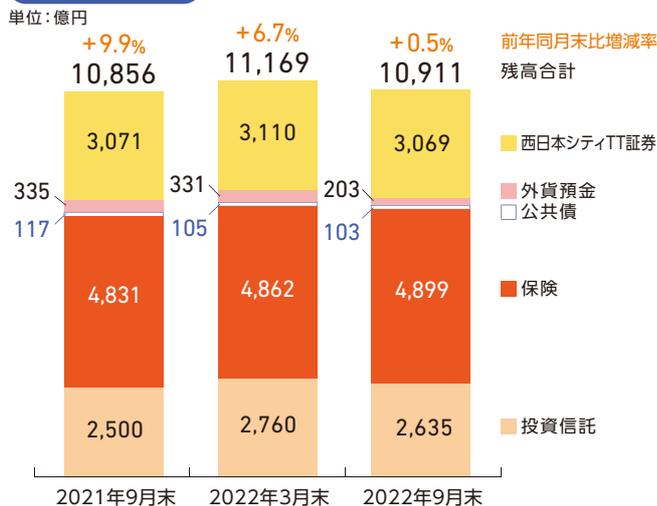


### 長崎銀行単体



## 預り資産の残高

### グループ合算 (西日本シティ銀行+長崎銀行+西日本シティTT証券)



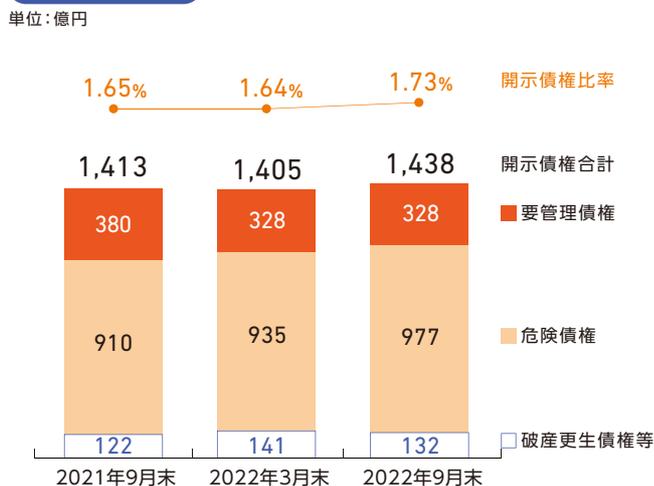
## 有価証券の残高

### 西日本 F H 連結



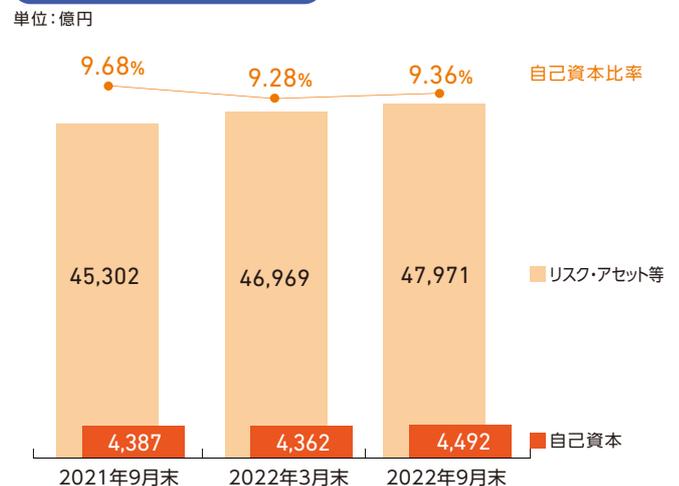
## 金融再生法開示債権

### 2行合算 (西日本シティ銀行+長崎銀行)



## 自己資本比率

### 西日本 F H 連結



(注) リスク・アセット等の算出において次の手法を採用しています。  
信用リスク・アセット額…基礎的内部格付手法  
オペレーショナル・リスク相当額…粗利益配分手法

# プロフィール

## グループストラクチャー

持分法適用関連会社

## ●株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス



設立日	2016年10月3日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1
代表者	取締役社長(代表取締役) 村上 英之
事業内容	銀行持株会社
資本金	500億円
決算期	3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場及び福岡証券取引所本則市場
単元株式数	100株

### ●株式会社 西日本シティ銀行

設立日	1944年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 村上 英之
事業内容	銀行業
店舗数	175か店
従業員数	3,509名
総資産	12兆5,471億円
資本金	857億円
総預金	9兆8,254億円
総貸出金	7兆9,801億円
預り資産残高	7,370億円

### ●株式会社 長崎銀行

設立日	1912年11月11日
本店所在地	長崎市栄町3番14号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 開地 龍太郎
事業内容	銀行業
店舗数	23か店
従業員数	215名
総資産	3,208億円
資本金	76億円
総預金	2,630億円
総貸出金	2,717億円
預り資産残高	472億円

### ●九州カード 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅四丁目3番18号 サンライフセンタービル
代表者	取締役社長(代表取締役) 川本 惣一
事業内容	クレジットカード業・信用保証業
総資産	469億円
資本金	1億円
会員数	946千人
加盟店数	63千店
カード取扱高	3,939億円(2021年4月~2022年3月)
保証残高	801億円

### ●西日本シティTT証券 株式会社

本店所在地	福岡市中央区天神一丁目10番20号
代表者	取締役社長(代表取締役) 定野 敏彦
事業内容	金融商品取引業
拠点数	13拠点
総資産	205億円
資本金	30億円
預り資産残高	3,069億円

### ●株式会社 シティアスコム

本店所在地	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル
代表者	取締役社長(代表取締役) 藤本 宏文
事業内容	情報システムサービス業
拠点数	4拠点
総資産	96億円
資本金	4.4億円
IT資格保有者数	1,047人(延べ人数)

### ●株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング

本店所在地	福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル13階
代表者	取締役社長(代表取締役) 井野 誠司
事業内容	調査研究業・経営相談業・有料職業紹介業
総資産	7億円
資本金	0.2億円
会員数	5千社

### ●九州債権回収 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅東二丁目5番19号 サンライフ第三ビル3階
代表者	取締役社長(代表取締役) 北崎 道治
事業内容	債権管理回収業
総資産	28億円
資本金	5億円

### ●西日本信用保証 株式会社

本店所在地	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号
代表者	取締役社長(代表取締役) 石田 保之
事業内容	信用保証業
総資産	181億円
資本金	0.5億円
保証残高	1兆3,015億円

### ●株式会社九州リースサービス

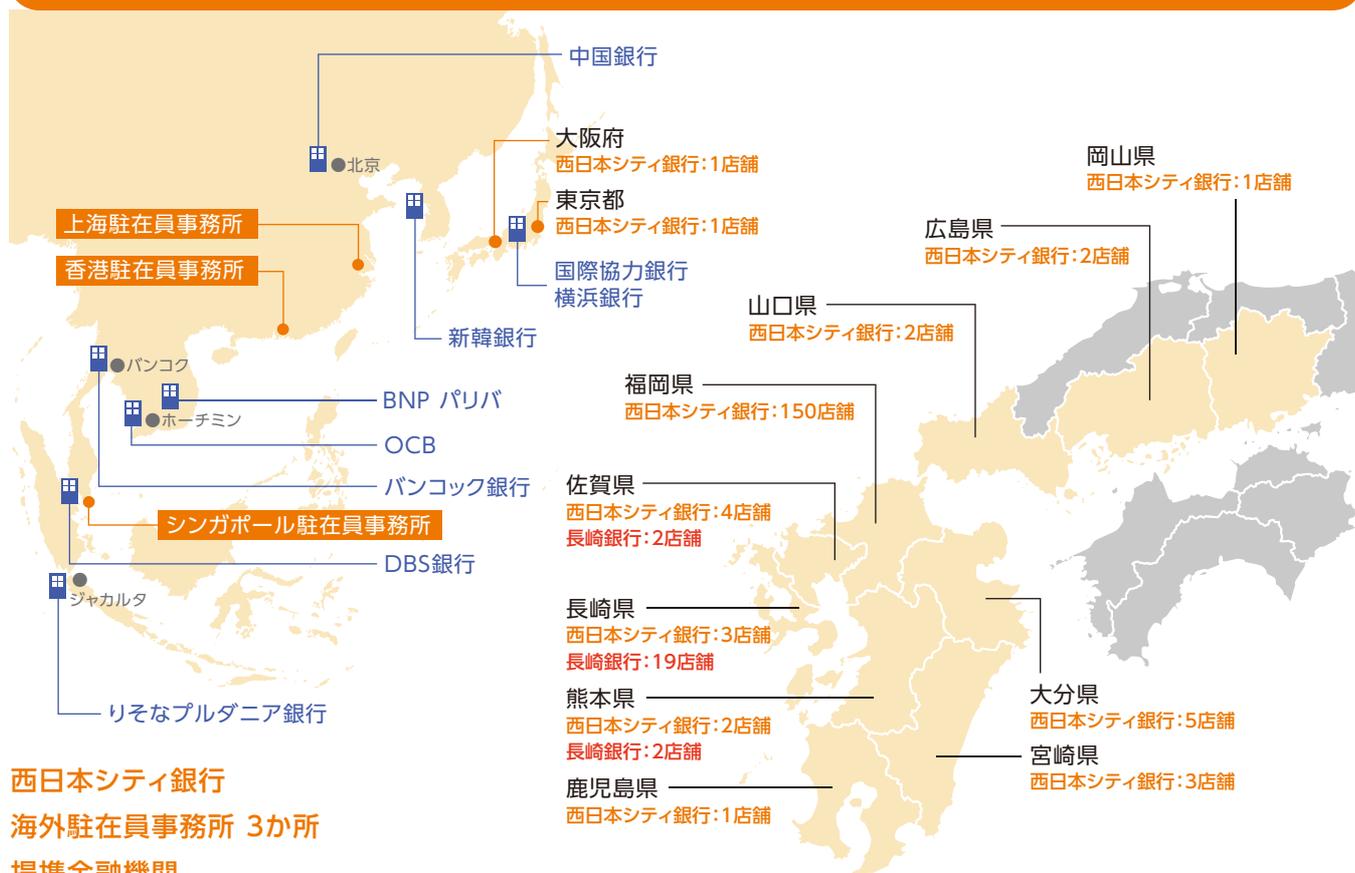
本店所在地	福岡市博多区博多駅四丁目3番18号 サンライフセンタービル
代表者	代表取締役社長 磯山 誠二
事業内容	リース業
総資産	1,721億円
資本金	29億円
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場及び福岡証券取引所本則市場

※各種計数は2022年9月末時点の単体計数です。

企業名	本店所在地	事業内容
株式会社 NCBベンチャーキャピタル	福岡市中央区天神二丁目5番28号	投資事業組合財産の運用・管理業
株式会社 エヌ・ティ・ティ・データNCB	福岡市博多区博多駅前一丁目17番21号 NTTDATA博多駅前ビル7階	情報システムサービス業
Jペイメントサービス 株式会社	福岡市博多区博多駅四丁目3番18号 サンライフセンタービル	決済代行業
株式会社 シティキャリアサービス	福岡市博多区博多駅東二丁目5番37号 博多ニコビル9階	労働者派遣業、情報システムサービス業
株式会社 シティアスコムアイテック	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル6階	情報システムサービス業
株式会社 KBKプラス	福岡市博多区博多駅東二丁目6番23号 博多駅前第2ビル	情報システムサービス業
株式会社 インクルーシヴシティ	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	データ分析・コンサルティング業
株式会社 サムライト	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	経営相談業、情報システムサービス業
有限会社 シティアスコムベトナム	19th Floor, Peakview Tower, 36 Hoang Cau St, O Cho Dua Ward, Dong Da Dist, Ha Noi City, Viet Nam	情報システムサービス業
株式会社 ケイエルエス信用保証	福岡市博多区博多駅前三丁目4番8号 ダヴィンチ博多シティ4階	信用保証業

(2022年10月5日現在)

## ネットワーク



### 西日本シティ銀行

#### 海外駐在員事務所 3か所

#### 提携金融機関

りそなプルダニア銀行(インドネシア)1996年提携  
中国銀行(中国)2001年提携  
国際協力銀行(日本)2001年提携  
新韓銀行(韓国)2007年提携  
OCB(ベトナム)2008年提携  
BNPパリバ(ベトナム)2008年提携  
バンコック銀行(タイ)2009年提携  
横浜銀行(日本)2016年提携  
DBS銀行(シンガポール)2017年提携

西日本シティ銀行 175店舗  
ATM 1,064台

店舗内/574台 店舗外/490台  
※コンビニATM除く

西日本シティTT証券 13店舗

福岡県/10店舗  
宮崎県/1店舗 熊本県/1店舗 鹿児島県/1店舗

長崎銀行 23店舗  
ATM 45台

店舗内/29台 店舗外/16台  
※コンビニATM除く

(2022年9月末現在)

## 株式のご案内

1. 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とします。
2. 定時株主総会 6月に開催します。
3. 配当金の  
お支払いについて 【期末配当金】3月31日の最終の株主名簿に登録された株主に対してお支払いします。  
【中間配当金】取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に登録された株主に対してお支払いします。  
配当金のお受取りには、預金口座への振込をご利用いただけますと、速くて便利です。当社グループ会社の西日本シティ銀行・長崎銀行を是非ご利用ください。
4. 基準日 定時株主総会については3月31日とします。その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
5. 公告方法 電子公告による公告とし、当社ホームページ(<https://www.nnfh.co.jp>)に掲載します。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載します。
6. 株主名簿管理人  
及び特別口座の  
口座管理機関 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社  
(1) 事務取扱場所 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店  
TEL 092-741-0284  
(2) お問い合わせ先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
日本証券代行株式会社 代理人部/0120-707-843(フリーダイヤル)
7. ご注意 株主様の住所変更、買増・買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっています。  
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

※本誌に関する計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。  
※本誌に掲載している商品概要については、2022年10月15日時点の内容です。  
※本誌に掲載している融資商品については、審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。

2022年12月発行

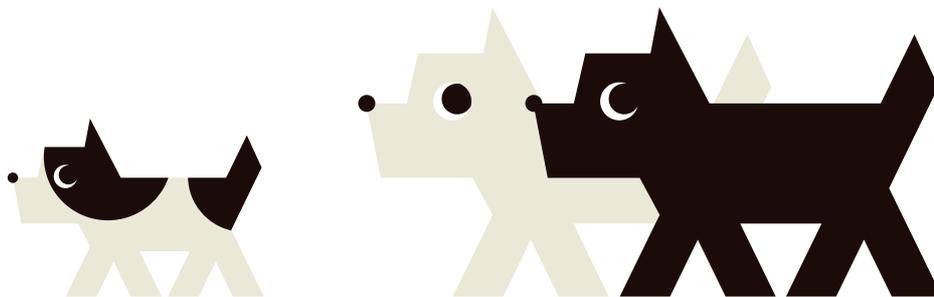
株式会社西日本フィナンシャルホールディングス 経営企画部 総務広報グループ

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号 TEL 092-476-5050(代表) ホームページ <https://www.nnfh.co.jp>



西日本フィナンシャルホールディングス

<https://www.nnfh.co.jp/>



©GROOVISIONS

---

西日本シティ銀行ソーシャルメディア公式アカウント

---



@ncbankofficial



@ncbank\_official



本誌は、「木になる紙」及び植物油インキを使用しています。「木になる紙」は、地元九州・福岡の森林整備に資する間伐材を原料としています。